

科目名	算数科指導法					開講 キャンパス	神園
担当者	川上 貴						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選択
授業の概要 及びねらい	小学校教員として必要な算数教育に関する基本的な知識を身に付け、それを授業実践で活かすための基礎能力を育成する。具体的には、小学校算数科の目標について概説し、「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」の各領域の内容について指導の立場から考察していく。さらに、算数科の上記の領域内容について理解したことを踏まえ、学習指導案の作成や模擬授業などを通して教材研究力や実践力の基礎を養う。可能な限り、幼児教育との連携についても取り上げる。						
授業の 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校算数科の目標、内容及び指導方法に関する基礎的な知識を獲得する。 2. 小学校算数科の内容やその指導方法への関心・意欲を高め、授業実践に活かそうとする。 3. 小学校算数科の指導内容を踏まえ、教材のもつ数学的な背景や教育的意義について考察することができる。 4. 教材研究を踏まえ、学習指導案を設計することができる。 5. 模擬授業を実践あるいは参観し、自らの授業あるいは他者の授業について振り返り、評価することができる。 						
学習方法	講義・演習・グループワーク（教材研究、模擬授業）						
テキスト及 び参考書等	テキスト：文部科学省『小学校学習指導要領解説 算数編』（平成20年8月、東洋館出版社） 参考書：赤井利行編『わかる算数科指導法』（平成24年10月、東洋館出版社） 必要な資料は適宜配布する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				40	
小テスト等	○	○	○	○		20	
宿題・授業外レポート							
授業態度			◎			10	
受講者の発表							
授業への参加度							
その他	◎	◎	○	○		30	
	教材研究・指導案作成ならびに授業の評価						
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	オリエンテーション（算数科の目標）						
第2週	「数と計算」領域の指導（1）(整数と計算)						
第3週	「数と計算」領域の指導（2）(小数・分数の計算)						
第4週	「量と測定」領域の指導（1）(量の概念、測定指導の4段階)						
第5週	「量と測定」領域の指導（2）(量感、求積、単位量当たりの大きさ)						
第6週	「図形」領域の指導（図形の概念形成、図形の感覚、敷き詰め、パズル、幼児教育との係わり）						
第7週	「数量関係」領域の指導（1）(表・式・グラフ、関数)						
第8週	「数量関係」領域の指導（2）(統計、場合の数)						
第9週	算数的活動（算数を創る活動、算数を実世界に活用する活動、算数を通じた言語活動）						
第10週	学習指導案の作成と教材研究例（1）						
第11週	学習指導案の作成と教材研究例（2）						
第12週	模擬授業（1）						
第13週	模擬授業（2）						
第14週	模擬授業（3）						
第15週	まとめ						
第16週							
備考	授業計画の内容はあくまで予定であり、多少の変更が生じる場合があります。前期の「算数」の講義と関連していますので、「算数科指導法」を受講する予定の方は、前期の「算数」の講義も受講することが望ましいです。小学校教員として指導することを意識ながら積極的に参加してください。授業計画を参考に、予め該当箇所をテキストで予習してください。授業後は、テキスト、レジュメ、算数の教科書を見直しで復習してください。						